



e-音楽のための
フリースタイルオーディオ

USB Wireless Digital Headphone **REX-WHP1UX**

ユーザーズマニュアル

2008年1月
第1.0版

ラトックシステム株式会社

RATOC Systems, Inc.

安全にご使用いただくために

本製品は安全に充分配慮して設計を行っていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、危険/警告/注意事項を必ず守ってください。

表示について

注意事項は、誤った取り扱いで生じる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

△危険 「人が死亡又は重傷を負う可能性があり、且つその切迫度合いが高い」内容を示しています。

△警告 「人が死亡または重傷を負う可能性がある」内容を示しています。

△注意 「人が負傷または物的損害が発生する可能性がある」内容を示しています。

○ これらの絵表示は、行為を「禁止する」内容を示しています。

! これらの絵表示は、行為を「強制又は指示する」内容を示しています。

○ ●火の中に投入しない、過熱しない。
火災・発火・破裂の原因。

●高温の場所に保管しない。
火災・発火・破裂の原因。直射日光を避け、60°C以上になるような場所に絶対に放置しない。

●付属品以外のACアダプタは使用しない。
液漏れ・発熱・破裂・故障の原因。

●水で洗ったり、水のある場所で使用/保管しない。
火災・感電・破裂・けがの原因。点検/修理は、弊社サポートセンターもしくは販売店へ。

○ ●分解・改造をしない。
火災・感電・故障の原因。

○ ●落したり、衝撃を与えない。
(強い衝撃を与える、無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重い物を載せるなど。)火災や故障の原因。

●以下のような場所で使用・保管しない。
腐食性ガス雰囲気中(CL2、H2S、NH3、SO2、NOx 他)、こみやほこりの多い場所、
静電気の影響の強い場所、等では使用、保管しない。火災・故障の原因。

●発熱体の近くで使用しない。
発火・破壊・火災の原因。

○ ●万が一、異常が発生したら...
煙が出る、異臭や音がするなどの異常が発生した時は、すぐに電源をOFF、接続ケーブル類を全て外し、速やかに弊社サポートセンターへ連絡を。

○ ●航空機内は無線式ヘッドホンを絶対に使用しない。
航空機の安全運航に支障を及ぼすおそれ。

●乗り物の運転中は絶対に使用しない。
交通事故の原因。

●高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所等の磁気を帯びたものの近くで保管しない。火災・破損・故障のおそれ。

●ACアダプタのコードを束ねたままで使用したり、釘などで固定しない。
感電・火災の原因。

●ACアダプタのコードは、物を上に置いたり、敷物や家具の下に設置したり、布などで覆わない。
感電・火災の原因。

●大音量で長時間聞くと、聴力に悪影響を及ぼすおそれ。

●温湿度の多い場所、直射日光が当たる場所、加湿器・熱器具の近く等の場所では使用・放置しない。

●必ず差込プラグを持って引き抜く。断線・故障の原因。

●同梱のボリ袋は幼児の手の届かない所に置く。また、火のそばに置かない。

●一般製品より高い信頼性が要求または医療機器のような極めて高い安全が要求される用途に使用しない。当製品は一般オフィスや家庭のOA機器ないしヒビー用途の製品として設計されています。

●医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用をしない。

●本製品の故障により人身事故/火災事故/その他の障害が発生した場合、いかなる責任も負いかねます。

○ ●充電口に金属物を落したり、水などの液体をこぼした場合は、電源プラグを抜き、異物を取り除く。

●汚れたときは、電源プラグを抜いてから、乾いた柔らかい布で拭く。

○ ●充電時以外は、ACアダプタをコンセントから抜く。
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

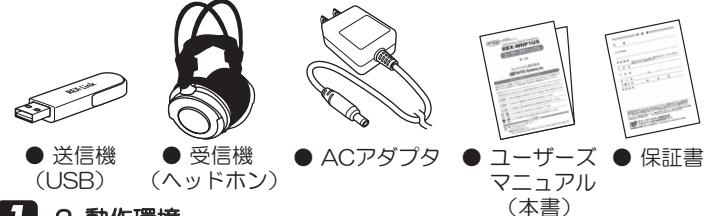
1 はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。末永く愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず本書をよくお読みください。また、お読みになった後も本書は大切に保管してください。

1-1. 内容物の確認

パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認ください。
万一不足がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。



1-2. 動作環境

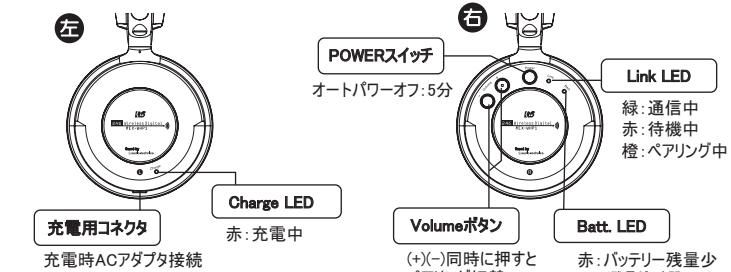
- ◆ 対応OS : Windows Vista/XP/Me/2000/98SE
※Windows Vista/XPは64ビット版にも対応
Mac OS X 10.1以降、Mac OS 9.2.1以降
- ◆ 対応パソコン : USBポートを標準装備、もしくは弊社製USBインターフェイスカードを搭載したWindowsPCまたはMac

1-3. 各部の名称

● 送信機(USB)

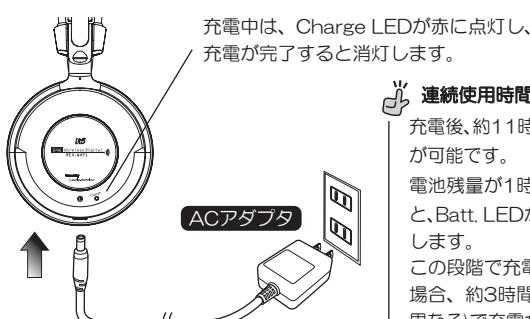


● 受信機(ヘッドホン)



2 接続手順

1. (1) 受信機(ヘッドホン)を充電します。



連続使用時間と充電時間

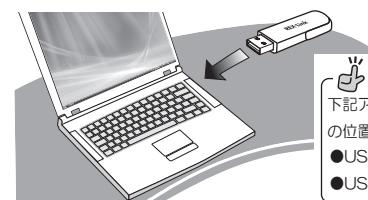
充電後、約11時間の連続使用が可能です。

電池残量が1時間以下になると、Batt. LEDが赤色に点灯します。

この段階で充電を開始した場合、約3時間(室温により異なる)で充電が完了します。

2. (1) パソコンのUSBポートに、送信機(USB)を接続します。

- Windows Vista/XP/2000は、自動的にドライバがインストールされます。
- Windows Me/98SEは、新しいハードウェアの追加ウィザードが起動します。裏面❸の手順でドライバのインストールをおこなってください。
- Macは、自動的にドライバがインストールされます。



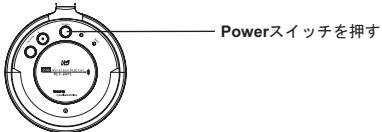
位置の調整に！

下記アクセサリを使用して、送信機(USB)の位置や向きを調整することができます。

- USBデスクトップ延長ケーブル(別売)
- USBマルチアンクルコネクタ(右写真、別売)



3.1) 受信機(ヘッドホン)の電源をONにします。



4.1) 送信機(USB)と受信機(ヘッドホン)とも、緑色点灯で通信可能です。パソコンにて好みの音楽を再生し、お楽しみください。(再生ソフトとヘッドホンの音量を適切に調節してください。)

- 再生ソフトの音量を適切にする
- ヘッドホンの音量を適切にする



- ・ボリュームを上げる
(+ボタンを一回押す)
- ・ボリュームを下げる
(-)ボタンを一回押す

送信機(USB)の取り外しについて

送信機(USB)は、いつでも取り外すことができます。

また、いつでも取り付けていますが、パソコンの認識設定が変更されず音が聞こえない時があります。その場合、オーディオの再生デバイスが本製品になっているか確認してください。**3-2. 設定確認について(各OS別)**を参照。

3 音が聞こえないときは

3-1. 確認の流れ

手順通り接続しても音が聞こえないときは、次の点を順に試してください。

1. 送信機(USB)、受信機(ヘッドホン)ともに緑色に点灯していますか？

⇒点灯していないときは…

- ①送信機と受信機の距離を縮めてください。近くに電波を発生する機器(無線LANカードなど)がある場合はそれらの機器の電源をOFFにしてください。
- ②上記①を試しても点灯しない場合、受信機をOFF後、送信機を一旦抜いてから差しなおし、あらためて受信機をONにしてください。
- ③上記①②を試しても点灯しない場合、ペアリングをおこなってください。

3-3. ペアリングの手順についてを参照

2. パソコンの認識設定を確認してください。

⇒確認方法は、下記の**3-2. 設定確認について(各OS別)**を参照

3. 再生ソフトで音楽を再生しますか？

本製品を取り外し、音楽がパソコンで再生されることを確認してください。

⇒再生しているときは…

サポートセンターへご連絡ください。修理が必要になる可能性があります。

3-2. 設定確認について(各OS別)

Mac OS Xの場合

アップルメニューから【システム環境設定】→【サウンド】を開き、【出力】タブをクリックし、“Wireless USB Audio CR-TXB01”と表示されていることを確認してください。



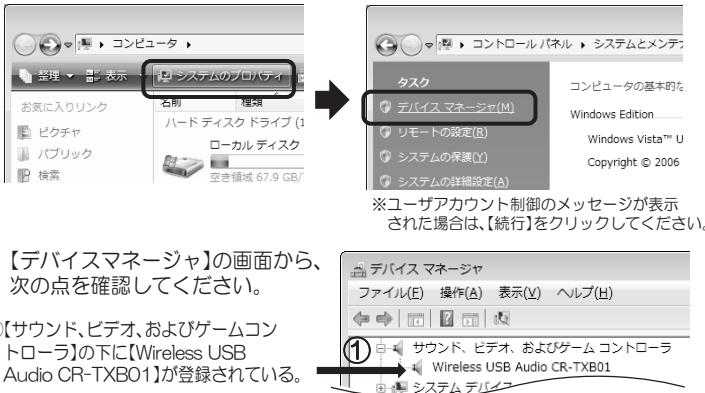
Mac OS 9の場合

アップルメニューから【システムプロファイル】を開き、【デバイスとボリューム】タブをクリックし、USBの欄に“Wireless USB Audio CR-TXB01”と表示されていることを確認してください。



Windows Vistaの場合

1. 【スタート】→【コンピュータ】→【システムのプロパティ】をクリック→タスクから【デバイスマネージャ】をクリックしてください。



2. 【デバイスマネージャ】の画面から、次の点を確認してください。

- ①【サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ】の下に【Wireless USB Audio CR-TXB01】が登録されている。

②【ユニバーサルシリアルバスコントローラ】の下に【USB複合デバイス】が登録されている。

表示されていない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。送信機(USB)を一旦抜いてから差しなおし、再認識させてください。



3. 【スタート】→【コントロールパネル】→【ハードウェアとサウンド】→【オーディオデバイスの管理】をクリックしてください。

4. 【再生】タブにて“Wireless USB Audio CR-TXB01”が動作中でチェックマークが表示されていることを確認してください。

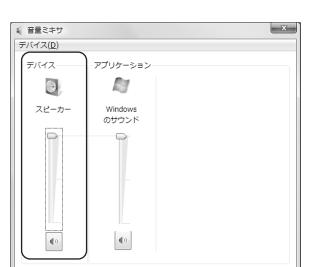
別の再生デバイスにチェックマークがある場合は、Wireless USB Audio CR-TXB01を選択して【適用】ボタンをクリックし設定を変更してください。



5. 【スタート】→【コントロールパネル】→【ハードウェアとサウンド】→【システム音量の調整】をクリックしてください。

“スピーカー”的スライダが適当な位置にあるか確認してください。

ミューにチェックが入っている、またはスライダが下に調節されていると、音が聞こえません。



Windows XP/2000の場合

1. 次の手順で【デバイスマネージャ】を開いてください。

●Windows XPの場合

【スタート】→【コントロールパネル】(→【パフォーマンスとメンテナンス】)→【システム】をダブルクリックし“システムのプロパティ”を開く→【ハードウェア】タブをクリック→【デバイスマネージャ】をクリック

●Windows 2000/Meの場合

【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【システム】をダブルクリックし“システムのプロパティ”を開く→【ハードウェア】タブをクリック→【デバイスマネージャ】をクリック

2. 【デバイスマネージャ】の画面から、次の点を確認してください。

①【USB(Universal Serial Bus)コントローラ】の下に【USB複合デバイス】が登録されている。

②【サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ】の下に【USBオーディオデバイス】が登録されている。

表示されていない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。送信機(USB)を一旦抜いてから差しなおし、再認識させてください。



3. 次の手順で【サウンドとオーディオデバイス(Windows 2000はサウンドとマルチメディア)】のプロパティを開いてください。

●Windows XPの場合

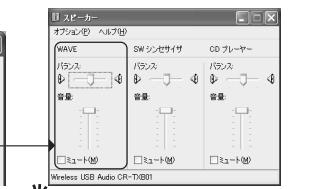
【スタート】→【コントロールパネル】(→【サウンド、音声、およびオーディオデバイス】)→【サウンドとオーディオデバイス】をダブルクリック→“サウンドとオーディオデバイスのプロパティ”が開く

●Windows 2000の場合

【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【サウンドとマルチメディア】をダブルクリック→“サウンドとマルチメディアのプロパティ”が開く

4. 【オーディオ】タブの“音の再生”にて“Wireless USB Audio CR-TXB01”または“USBオーディオデバイス”が表示されていることを確認してください。【音量】をクリックし、“WAVE”音量のスライダが適当な位置にあるか、確認してください。

別々のデバイスが表示されている場合は、Wireless USB Audio CR-TXB01を選択して【適用】ボタンをクリックし設定を変更してください。



ミューにチェックが入っている、またはスライダが下に調節されていると、音が聞こえません。

Windows Me/98SEの場合

- 【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【システム】をダブルクリックし“システムのプロパティ”を開き、【デバイスマネージャ】タブをクリックしてください。
- 【デバイスマネージャ】の画面から、次の点を確認してください。
 - 【サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ】の下に【USBオーディオデバイス】が登録されている。
 - 【ユニバーサルシリアルバスコントローラ】の下に【USB互換デバイス(Windows 98SEは、USB Composite Device)】が登録されている。

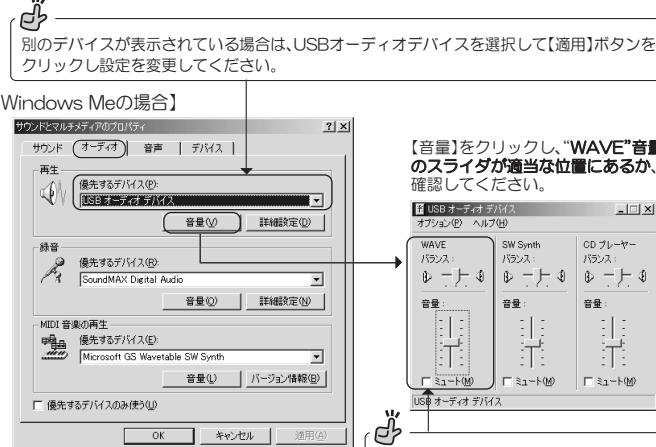


表示されていない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。送信機(USB)を一旦抜いてから差しなおして、“新しいハードウェアの追加ウィザード”を開始させ、ドライバのインストールをおこなってください。

④「Windows Me/98SEのドライバインストール」を参照

- 【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【サウンドとマルチメディア(Windows 98SEはマルチメディア)】をダブルクリックし“サウンドとマルチメディアのプロパティ(Windows 98SEはマルチメディアのプロパティ)”を開いてください。

- 【オーディオ】タブの“再生”にて“USBオーディオデバイス”が表示されていることを確認してください。



Windows 98SEの場合



→【スタート】→【プログラム】→【アクセサリ】→【エンターテイメント】→【ボリュームコントロール】を開き、“WAVE”音量のスライダが適当な位置にあるか、確認してください。

3-3.ペアリングの手順について

- 送信機(USB)、受信機(ヘッドホン)とともにLinkLEDが緑色に点灯しているか確認してください。
- 点灯していない場合に限り、受信機(ヘッドホン)のVolumeボタン(+)(-)を同時に押してください。
- 送信機(USB)、受信機(ヘッドホン)とともにLinkLEDが緑色に点灯したか確認してください。

4

Windows Me/98SEドライバのインストール

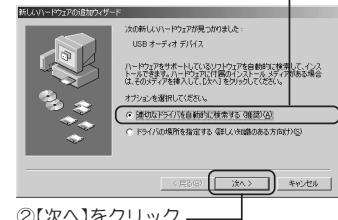
初めて送信機(USB)をパソコンに接続すると、“新しいハードウェアの追加ウィザード”が起動します。下記の手順でドライバのインストールを完了してください。

Windows Vista/XP/2000、およびMacは、自動的にドライバがインストールされますので、手動での作業は不要です。

4-1. Windows Meの場合

USBオーディオデバイスのドライバインストール

- “適切なドライバを自動的に検索する”を選択



②【次へ】をクリック



③【完了】をクリック

以上で、インストール完了です。

4-2. Windows 98SEの場合

USB Composite Deviceのドライバインストール



①【次へ】をクリック

- “使用中のデバイスに最適…”を選択



③【次へ】をクリック

- 選択しない



⑤【次へ】をクリック

- “更新されたドライバ(推奨)”を選択



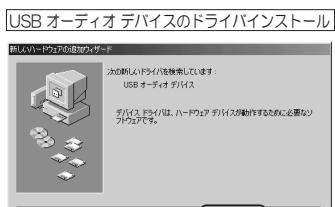
⑦【次へ】をクリック



⑧【次へ】をクリック



⑨【完了】をクリック



⑩【次へ】をクリック

- “使用中のデバイスに最適…”を選択



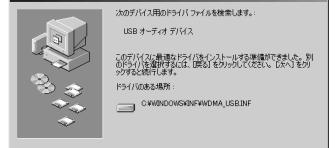
⑪【次へ】をクリック

- 選択しない



⑫【次へ】をクリック

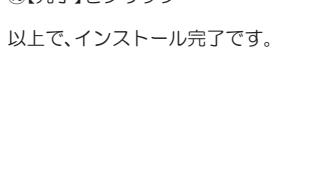
- 選択しない



⑭【次へ】をクリック



⑮【次へ】をクリック



⑯【完了】をクリック

以上で、インストール完了です。

5

お問い合わせ・ユーザ登録

5-1. 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。
お問い合わせの際は、ご使用のパソコン、OS、オーディオ機器などの環境をあわせてお知らせください。
ご質問に対する回答は下記営業時間内とさせていただいております。また、ご質問の内容によりましては弊社にてテスト/チェックなどを行う関係上、回答までに時間を要する場合もございますので、予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
TEL 大阪:06-6633-6766 東京:03-5207-6420
FAX:06-6633-3553 (FAXは24時間受付)

営業時間 月曜～金曜 10:00～13:00、14:00～17:00
土曜・日曜・祝日及び弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。

またホームページ上からのご質問・お問い合わせも可能です。

<http://www.ratocsystems.com/>

5-2. プロダクトキーについて

弊社では、プロダクトキーと呼ばれる16桁の認証コードを、1製品につき1個発行しています。プロダクトキーは、製品に添付されている保証書のシリアル番号欄に製品シリアル番号とともに印字されています。

(例) Product Key: NMft-DWQC-XtYg-Q8MA

このプロダクトキーは、正規ユーザーであるかどうかの認証が必要な場合に認証キーとして使用されます。プロダクトキーによる認証を行う場合は、プロダクトキーのみでユーザ認証を行い、ユーザ登録のような個人情報の登録が無くてもダウンロードの実行が可能となります。

詳しくは、弊社Webサイト(<http://p-key1.ratocsystems.com/>)をご覧ください。

ご注文の際、プロダクトキーが必要なオプションもありますので、紛失しないように大切に保管してください。

5-3. ユーザ登録

ユーザ登録は、下記URLより行うことができます。

<https://regist.ratocsystems.com/>

5-4. 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。故障と思われる症状が発生した場合は、まず本紙を参照し、接続や設定が正しく行われているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの下記アドレス「修理について」を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。また修理に関してご不明な点がありましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。

修理についてのご案内 <http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

6 オプション品のご案内

オプション品のご注文は、ラトックダイレクトにて承ります。

<http://rps.ratocsystems.com/>

型番	品名
RCL-USB-EXT	USBデスクトップ延長ケーブル
RSD-LKUA1	マルチアングルUSBコネクタ
RSO-WHP1-EP	交換イヤーパッド



7 充電式電池の交換/リサイクルについて

●電池交換について

受信機(ヘッドホン)に内蔵のリチウムイオンポリマー電池は消耗品です。内蔵式のためお客様自らによる交換はできません。電池交換の際は、本体ごとサポートセンターへお送りください。手続きや費用の詳細は、弊社ホームページにてご確認ください。(<http://www.ratocsystems.com/>)

△ 注意 お客様自らによる電池の交換/取り外しはできません

電池や本体の損傷を防止するため、お客様ご自身で交換したことにより生じた不具合については保証対象外です。

なお、電池寿命は充電回数で約500回です。通常の使い方で1年半から数年は交換せずに使用することができます。

●電池のリサイクルについて

貴重な資源を使用しています! 廃棄しないで!



受信機(ヘッドホン)に内蔵のリチウムイオンポリマー電池は、高価で貴重なコバルトなどが含まれており、リサイクルが可能です。

本製品を廃棄する場合は、お手数でも、本体ごとサポートセンターへお送りください。弊社が責任をもって処理します。(送料はお客様負担)

8

一般仕様

型番	REX-WHP1UX
名称	USB Wireless Digital Headphone
無線	【伝送方式】SBC(384～512kbps) 【周波数帯】2.4GHz(2.402～2.480GHz,ISM帯) 【変調方式】適応型周波数ホッピング方式(AFH) 【伝送帯域】20～20,000Hz(サンプリング周波数44.1kHzS) 【通信距離】最大10m(見通し)※使用環境により異なります。 【アンテナ】パーソナルアンテナ
送信機 (USB)	型番 CR-TXB01 インターフェイス USB2.1(USB Full Speed, 12Mbps) LEDインジケータ 緑=通信中、赤=待機中 電源 電圧 +5V(USBポートより供給) 消費電流 100mA 外形寸法/重量 約20(W)×70(L)×9(H)mm・約11g
受信機 (ヘッドホン)	型番 REX-WHP1 型式 密閉ダイナミック型 ドライブユニット φ53mm、ネオジウムマグネット、CCAWボイスコイル 出力音量レベル 98dB/mW 再生周波数帯域 20～20,000Hz スイッチ/ボタン Powerスイッチ:ON/OFF オートパワーOFF機能搭載(約5分間音声入力がない状態、または送信機と通信していない状態(LEDが赤点灯の状態)が続くと自動で電源がOFF、ボース時もオートパワーOFFが作動Volumeボタン:+[上げる]/-[下げる](30段階)+/-の同時長押しでブリッピング、ボリュームモード機能搭載(電源OFFしても音量レベルは記憶) LEDインジケータ [Batt.]赤=充電池残量 約1時間以内 [Charge]赤=充電中(充電が完了すると消灯) [Link]緑=通信中、赤=待機中、橙=ペアリング中 イヤーパッド ソフトレザーベルト(交換可能) 重量 約360g 電源 リチウムイオンポリマー電池内蔵(添付ACアダプタで充電) 電源持続時間 約11時間 充電時間 約3時間(過充電防止機能搭載) 保証期間 1年間

※REX-Link2シリーズとの互換性はありません。

※ヘッドホンの増設はできません。送信機(USB)と受信機(ヘッドホン)は1対1の通信となります。

※[イヤーパッド交換について]…イヤーパッドは消耗品のため、保証対象外となります。交換可能ですので、別売のRSO-WHP1-EPをお買い求めください。

REX-WHP1UXは工事設計認証を取得しています。



CR-TXB01(送信機): 001NYCA1158

REX-WHP1(受信機): 001NYCA1240

本製品に組み込まれた無線設備は、本製品に実装して使用することを前提に、認証を取得しています。従って、組み込まれた無線設備を他の機器へ流用した場合、電波法の規定に抵触する恐れがありますので、十分にご注意ください。

【ご注意】

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1.この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2.万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。

3.その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。

(連絡先) ラトックシステム サポートセンター

大阪: 06-6633-6766 東京: 03-5207-6420

<http://www.ratocsystems.com/mail/support.html>

<現品表示内容の意味>

2.4 FH1	2.4 GHz帯を使用する無線設備を表す。
FH	変調方式が周波数ホッピングであることを表す。
1	想定される干渉距離が10m以内であることを表す。
□	全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味する。

9 その他のご注意

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がございましたらご連絡ください。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守、およびサポートはおこなっておりません。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- 本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了承願います。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple、Mac、Mac OSは、Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本製品および本マニュアルに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし本文中にRおよびTMマークは明記しておりません。
- "REX"は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により本商標の使用を認めています。